



【学校教育目標】 磨き 輝き 未来をともに拓く朝日の子の育成

# 朝日っ子

長崎市立朝日小学校  
学校便り 第6号  
令和5年6月19日  
校長 米村 郁子

## 朝日っ子の心を見つめる教育週間が始まりました。

朝日っ子第5号でお知らせしたとおり、6月は学習の充実期です。本校ホームページには、日々の教育活動を写真と共に紹介しています。水泳学習は昨年度に引き続き、1・2・3年生と4・5・6年生に分かれて民間スポーツ施設でインストラクターさんの指導を受けています。学校のプールが使えない寂しさはありますが、天候に左右されず、整った環境で水泳の学習ができるのは嬉しいことです。冷たい水のシャワーを浴びなくていいのが子どもたちは一番嬉しいかも知れませんね。このほか、3年生はかまぼこ工場見学、4年生はごみ処理施設・下水処理場見学、5年生は科学館・原爆資料館見学と校外学習を行いました。



さて、6月19日から25日までの一週間は「朝日っ子の心を見つめる教育週間」です。県教育委員会から示された教育週間の趣旨を踏まえ、19日（月）から24日（土）まで教育活動を公開します。24日（土）は道徳の授業参観、学級懇談会、集団下校・子どもを守るネットワーク強調月間パトロールを実施します。御来校いただけますと幸いです。

教育週間趣旨「本県では、平成16年から本教育週間を開始し、これまですべての公立学校で教育活動を公開する教育週間の実施を通して、学校と保護者や地域住民が連携し、『地域の子どもは地域ではぐくむ』という気運を高め、大きな成果を上げてきた。昨今、デジタル化の進展やアフターコロナの社会において、児童生徒を取り巻く生活環境が大きく変容する中、様々な変化にも対応できるよう、生きる力を育てていくことが大切であり、“いのちを輝かせて生きる心豊かな長崎っ子の育成”を目指す本県教育の特色あるこの取組を、より一層児童生徒の一人一人の心に寄り添いながら推進する。」



### お知らせ

ホームページでは既にお知らせしましたが、渡り廊下の横にある桜の木を大きく剪定しました。幹が大きく傾き、支えをしていたものの、長く伸びた枝の根元が腐食し、枝の落下が懸念される状態でした。安全な学校生活のため、やむなく腐食部分を大きく剪定しました。いびつな形となりましたが、残った枝に来年も美しい桜の花を咲かせてくれるものと思います。



※裏面に西公民館夏休み子ども教室の案内を載せています。社会教育施設である公民館を活用し、夏休みならではの体験ができると嬉しいです。くわしくは西公民館へ。